

# X線防護工事

## -概要-

レントゲン室に於けるX線防護工事は、防護区画の鉛板（鉛裏打石膏ボード）の取付けだけではなく「扉部」「視窓部」「コンセントや設備配管の貫通部」等の処理も重要な施工要素となります。ただ単に鉛板を張るだけでは、責任施工は出来ません。重要なのは隙間を作らない事  
難しい事ではないのですが、「大きな責任が有る仕事」と云う心掛けが必要となります。

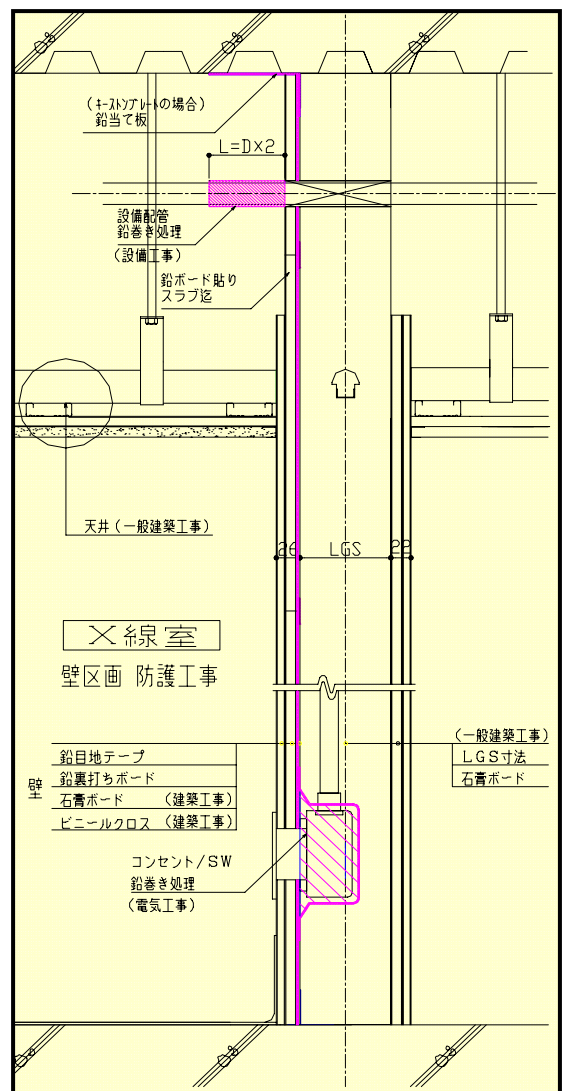
## -用途-

X線室・CT室・血管撮影室・マンモ室・PETその他  
非破壊検査用高出力X線装置も対応出来ます

## -施工状況-



## -標準納図-



[上] X線防護扉（覗き窓付）と壁面鉛石膏ボード取付状況（鉛厚2.0mm）

[下] 天井面鉛石膏ボード取付状況（鉛厚1.5mm）